



今月のおもな内容

- ふくしま駅伝 優勝の軌跡 ②
- 2006年を振り返って ⑥
- 平成17年度決算額 ⑧
- ワンストップサービス ⑭
- 障害者週間 ⑯

ふくしま駅伝、悲願の初優勝。16区 半田佑之介選手のゴールの瞬間



雨空を焼く五老山の火松明

雨中の祭典 松明が夜空を焦がす

市の伝統行事「松明あかし」は、先月11日、翠ヶ丘公園の五老山一体を会場に繰り広げられました。当日はあいにくの雨模様でしたが、参加者の熱気で点火の頃には雨も上がり、五老山山頂の巨大松明は、赤々と火柱を立ち上げ、参加

者や見物する人々を赤く照らししました。「松明あかし」の様子を写真で紹介します。



まちなかプラザ前で繰り広げられる殺陣



西袋一・西袋二・阿武隈・長沼・白方小学校の児童が少年少女武者隊で参加



雨に負けるな、「いざ、五老山へ」
(須一中の本松明)



本松明・姫松明の担ぎ手も国際色豊かになりました



小松明も次々と五老山に集まります

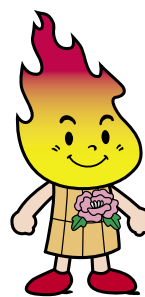


御神火は二階堂神社から五老山へ向かいます

表紙紹介

11月19日。その日は、濃い霧がまちを覆い、100メートル先も見えないような朝だった。午前7時50分、「フレ、フレ、すかがわ」の音が響く中、白河総合運動公園陸上競技場に、スタートの号砲が鳴った。

スタートからおよそ5時間後、福島県庁前のゴール地点で待つ選手とスタッフの目に、県庁通りの角を曲がった半田選手の姿が見えた。選手とスタッフは勝利を確信したが、半田選手は、福島市とのタイム差がわからず、必死にラストスパート。ゴールの瞬間も、手を上げてのガッツポーズはなく、時計に目をやった。その瞬間、須賀川市に新たな歴史が生まれた。



須賀川市マスコットキャラクター
ポータン

『心』で繋いだ96.2キロ

須賀川市チーム 悲願の初優勝



初優勝・歓喜の胸上げ。宙に舞う安藤昭人監督

11月19日午前7時50分、ぴんと張り詰めた緊張感のなか、53人のランナーが白河総合運動公園陸上競技場をスタート。96.2^キ先の福島県庁を目指す。途切れることのない拍手と歓声が追い風となる。力強く大きなストライド。激しく鼓動する心臓の音が聞こえそうだ。その日、私たち須賀川市民は、ふくしま駅伝のテレビ中継に釘付けとなった。胸に輝く「6」のゼッケンナンバーがゴールテープを切った。駆け寄り、抱き合い、涙で喜びを分かち合う仲間たち。須賀川市チーム悲願の初優勝。タスキに夢をかけた16人のランナーが「心」で繋いだ96.2^キ。須賀川チームがゴールしたその時は「須賀川・長沼・岩瀬」合併した三つの市町村の力が結集し、見事に花を咲かせた瞬間だった。

須賀川市チーム個人成績表

総合成績 5時間8分35秒（総合第1位）

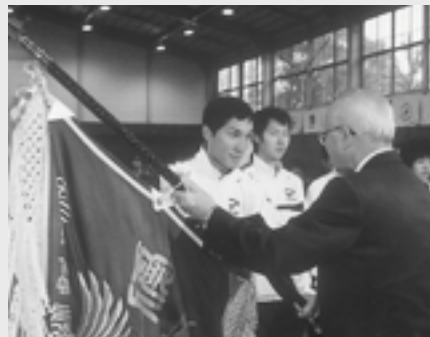
	氏 名	タイム		氏 名	タイム
1区	正木 友香(田村高2年)	13分23秒	9区	平田未奈美(須一中2年)	11分17秒
2区	和田 健秀(原町高3年)	25分42秒	10区	佐藤 慶太(拓殖大4年)	28分12秒
3区	金井 達夫(稲田小教諭)	18分40秒	11区	田村 桃子(清陵情報高3年)	14分5秒
4区	熊谷 春夫(郡山自衛隊)	22分1秒	12区	小山 瑞貴(東洋大1年)	22分17秒
5区	熊田 成弥(学法石川高2年)	19分46秒	13区	添田 彰(ヤクルト)	14分48秒
6区	添田 正美(JAL・AGS)	25分37秒	14区	山河 一生(清陵情報高3年)	18分10秒
7区	小林 友裕(長沼中3年)	17分54秒	15区	室田 智博(長沼中1年)	12分45秒
8区	添田 広樹(須一中3年)	17分58秒	16区	半田佑之介(須賀川消防署)	26分00秒



監督・コーチ・スタッフ・選手、みんなで勝ち取った初優勝

晴れの区間賞(市の部)

- 2区 和田 健秀 選手
- 4区 熊谷 春夫 選手(総合でも区間1位)
- 5区 熊田 成弥 選手
- 6区 添田 正美 選手(総合でも区間1位)
- 14区 山河 一生 選手
(区間新記録、総合でも区間1位)



半田選手に優勝旗が手渡されました



前半も須賀川チームが優勝(7区 小林友裕選手)



初優勝のVサイン



優勝監督インタビュー。嬉しそうです



市民の声援やのぼり旗、横断幕などすべてが選手の力となりました





5区の熊田選手から6区の添田正美選手へのタスキリレー(須賀川市役所)



市民の皆さんの応援が力になりました



9区 平田末奈美選手



11区 田村桃子選手



2区 和田健秀選手



4区 熊谷春夫選手



14区 山河一生選手



1区 正木友香選手



13区 添田 彰選手



6区 添田正美選手



8区 添田広樹選手



10区 佐藤慶太選手



3区 金井達夫選手



15区 室田智博選手



12区 小山瑞貴選手

須賀川チームの初優勝で幕を閉じた今年のふくしま駅伝。去年の悔しさを胸に秘め、自己記録を更新した選手や、けがに耐えながら力走した選手。選手たちはタスキに書かれた安藤監督の「心」を次の選手へと繋ぎました。白河から福島までの96・2キロ。優勝の軌跡を写真で紹介しします。

ふくしま駅伝 全16区間

1区	白河総合運動公園	4.0km
2区	サンフレッシュ白河	8.3km
3区	泉崎さつき公園	5.7km
4区	矢吹町役場	7.3km
5区	鳥見山陸上競技場	6.4km
6区	須賀川市役所	8.3km
7区	郡山市・ゼ/アック日本全業工業	5.4km
8区	開成山陸上競技場	5.4km
9区	郡山市・行健小学校	3.0km
10区	平成記念郡山こどものもり公園	9.2km
11区	本宮町・(株)白岩屋商店	3.9km
12区	大玉村・イイジマ	7.0km
13区	二本松市役所	4.8km
14区	二本松市安達支所	5.7km
15区	福島市・松陵中学校	3.4km
16区	福島大学	8.4km
	福島県庁	